

## 令和3年1月末の特殊詐欺被害発生傾向（暫定値）

◇認知件数 **9件**（前年比**-12件**）

※ 認知件数のうち、預貯金詐欺が55.6%（5件）を占めます。

◇被害額 **1,289万5,200円**（前年比**-約1,993万円**）

※ 1件あたりの被害額は143万円余りとなっています。

## 新手の手口「非接触型の預貯金詐欺」にご用心！

県内では、キャッシュカードを犯人に直接渡さない「非接触型の預貯金詐欺」の被害が多発しています。

**犯人が接触しないのは「コロナ禍」での気遣い？  
いいえ、警察に捕まるリスクを減らすためです！**



**キャッシュカード+郵便受け=詐欺！**

### 事例

令和3年1月中旬、北信地方に住む高齢者宅に百貨店従業員や警察官などを装う男から電話があり「あなたのカードが不正に使われている」「キャッシュカードを新しくする必要がある」「これから取りに行くのでキャッシュカードを郵便受けに入れておいてください」などと言われ、被害者が自宅の郵便受けにキャッシュカード5枚を入れておいたところ、何者かが被害者宅を訪れてこれを取り出し、だまし取られたもの。